

経営動向

9月実績調査結果より

全体的にはほぼ横ばい傾向。

全業種での推移 [調査票回収 879 企業 (有効回収率 53.3%)]

【生産・売上】 増加したという企業は14.5%と、前月調査の13.7%から0.8%上回り、減少したとする企業は41.8%と前月調査の42.3%を0.5%下回ったことから指標はほぼ横ばいとなった。

【収益】 増加したという企業は11.4%と、前月調査の9.7%から1.7%上回り、減少したとする企業は46.0%と前月調査の45.4%を0.6%上回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。

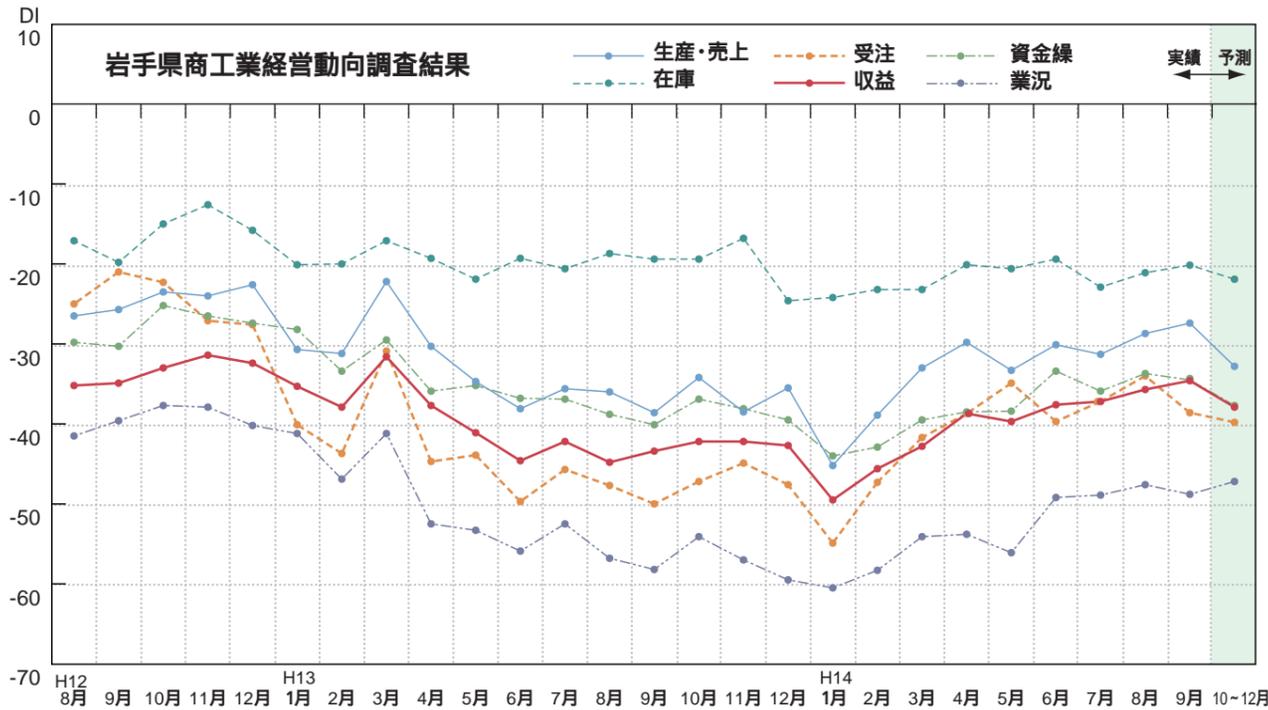
【資金繰り】 好転したという企業は6.5%と、前月調査の4.9%から1.6%上回り、悪化したと回答した企業は41.0%と前月調査の38.6%を2.4%上回ったことから、指標は横ばいとなった。

【14年10月～12月の予測】 生産・売上が前年同月より増加すると予測している企業は10.4%と、当月実績を4.1%下回っている。減少すると予測している企業は43.2%と当月実績を1.4%上回っており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

収益は増加8.2%(当月実績比3.2%低下)、減少46.1%(同0.1%上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

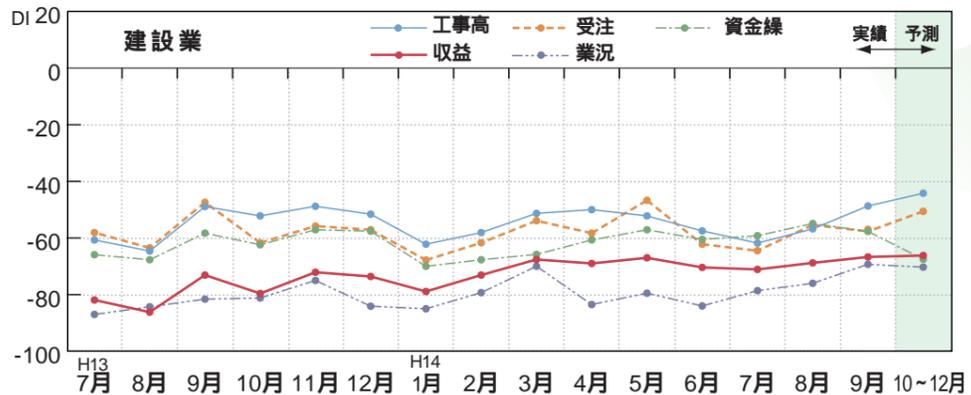
資金繰りは好転5.5%(当月実績比1.0%低下)、悪化43.1%(同2.1%上昇)となっており、予測どおりならば指標は下向きとなる。

この調査結果はDI値で表しています。DI値とは増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差引いた指数です。(増減は前年同月比)



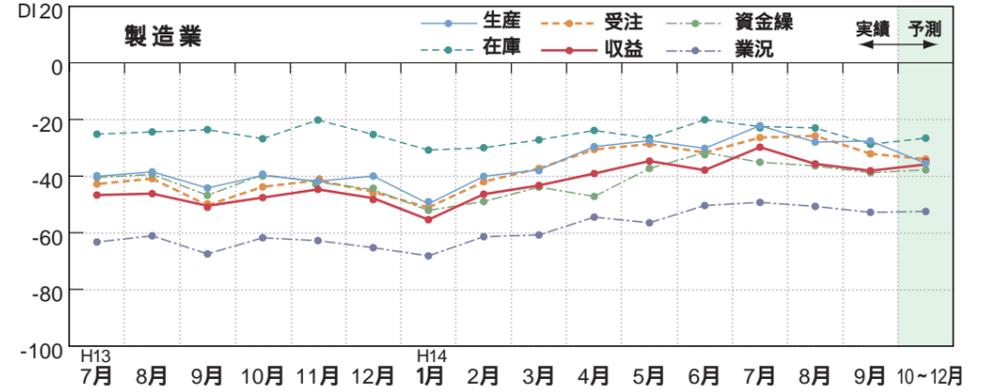
業種別経営動向 建設業

建設業全体では、工事高が前年同月より増加したとする企業は10.3%と前月調査の11.1%を0.8ポイント下回り、減少したとする企業は59.0%と前月調査の67.9%を8.9ポイント下回ったことから、指標は上向いた。また、収益は増加6.4%(前月調査5.0%)、減少73.1%(同73.8%)で指標は上向いた。



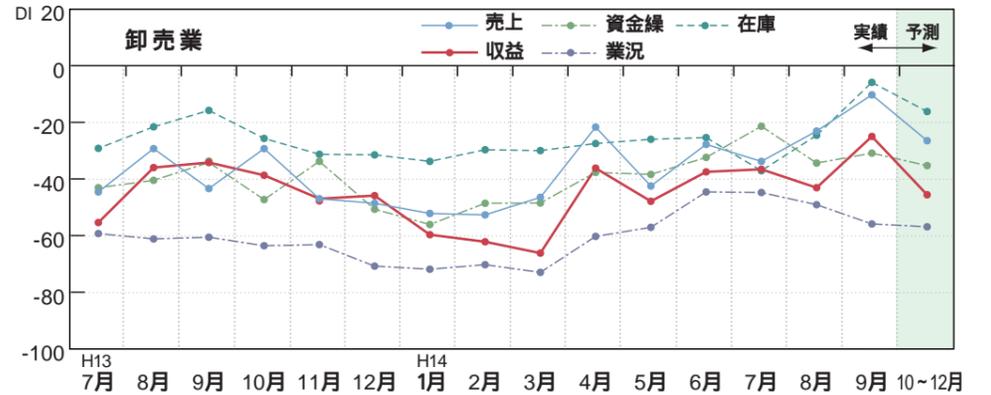
業種別経営動向 製造業

製造業全体では、生産が前年同月より増加したとする企業は16.9%と前月調査の18.0%を1.1ポイント下回り、減少したとする企業は44.4%と前月調査の46.0%を1.6ポイント下回ったことから、指標は横ばいとなった。また、収益は増加11.9%(前月調査12.4%)、減少50.0%(同48.1%)で指標は下向いた。



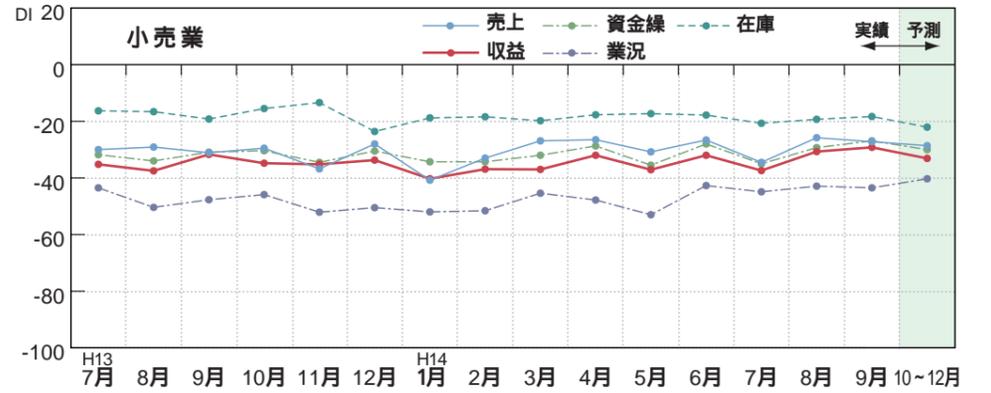
業種別経営動向 卸売業

卸売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は22.1%と前月調査の18.5%を3.6ポイント上回り、減少したとする企業は32.4%と前月調査の41.5%を9.1ポイント下回ったことから、指標は上向いた。また、収益は増加13.2%(前月調査9.2%)、減少38.2%(同52.3%)で指標は上向いた。



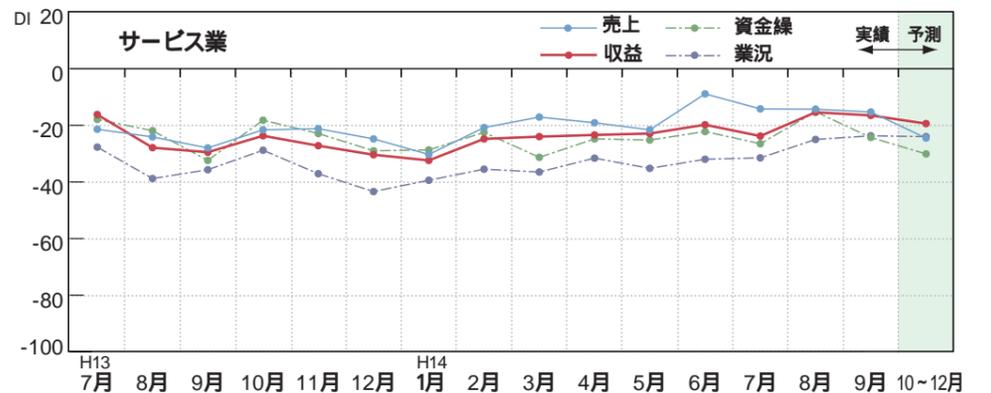
業種別経営動向 小売業

小売業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は10.8%と前月調査の10.7%を0.1ポイント上回り、減少したとする企業は38.1%と前月調査の36.5%を1.6ポイント上回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。また、収益は増加9.9%(前月調査8.4%)、減少39.1%(同39.1%)で指標はほぼ横ばいとなった。



業種別経営動向 サービス業

サービス業全体では、売上が前年同月より増加したとする企業は17.1%と前月調査の14.3%を2.8ポイント上回り、減少したとする企業は32.4%と前月調査の28.6%を3.8ポイント上回ったことから、指標はほぼ横ばいとなった。また、収益は増加17.4%(前月調査12.5%)、減少33.9%(同27.9%)で指標はほぼ横ばいとなった。



注1 調査時点は原則として各月末現在である。
 注2 9月までは実績値で10～12月は予測値である。
 注3 「業況」とは、各企業が同種産業の状態を判断したものである。

業種別売上・収益DI表についてはホームページに掲載。

お問い合わせ先 情報研修課 TEL 019-621-5389 FAX 019-621-5481
 URL <http://www.joho-iwate.or.jp/sangyo/> E-mail joho@joho-iwate.or.jp